

第1546回 例会 (令和元年9月6日)
本日のプログラム 会員シリーズ卓話 小川隆則会員卓話(第1回)

前例会の記録 (第1545回 令和元年8月30日)

- ・会員数 38名
- ・出席者 34名 ・出席率 89・47% ・出席免除者 0名
- ・欠席者 4名 大島俊明・奥野千秋・高橋剛吉・中新 隆の諸君
- ・8月9日メーキャップ後の出席率 81・58%→84・21%に補正
8月21日、福山ロータリーEクラブへ恵谷龍二君
- ・ゲスト 枝廣 大智様 (浄土真宗本願寺派嵩興寺副住職)
- ・ビジター なし
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立114年と187日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立32年と258日に当たります。

・幹事報告 米山梅吉記念館より「館報 秋号」が届きました。

財団室 NEWS 2019年9月号が届きました。

笠岡市生涯学習課より、「令和元年度優秀映画鑑賞会」の開催案内が届きました。

- ・委員会報告 なし
- ・配布 なし
- ・食事 豚生姜焼き定食

◎スマイル

- 江原和之君 枝廣様本日は卓話宜しくお願ひ致します。
- 三宅達夫君 枝廣様ようこそ、ありがとうございます。
- 吉岡孝恭君 枝廣様宜しくお願ひ致します。川上さんの早期復帰を願ひまして！
- 椋梨孝章君 お盆が終わり、平和が戻って参りました。
- 新井善久君 枝廣大智様卓話宜しくお願ひ致します。
- 福嶋啓祐君 枝廣様本日は宜しくお願ひ致します。
- 松田重雄君 青少年委員会への協力宜しくお願ひ致します。
- 高田慎也君 先日のプログラム委員会を、ド忘れして欠席しました。
- 池田周二君 川上さんの全快を祈念しています。
- 池田 孝君 同上。欠席が続きました。
- 山本雅夫君 早退します。
- 恵谷龍二君 早退させて頂きます。

スマイル 13,000円

●プログラム 宗教の必要性～私が僧侶になった事を通じて～

枝廣 大智様

宗教の必要性について思うところを少しお話させていただきます。私は福山の崇興寺というお寺で副住職を務めるかたわら岡山龍谷高校で宗教の授業を担当しています。

龍谷という名の学校は浄土真宗の学校です。

私は宗教について一言で言うと私の人生の意味に対して答えを与えてくれるものと思っています。「死」に対して意味が見出せないから、漠然と遠ざけてしまうものとか、不幸なものと考えてしまいます。普段はそれで良いのですが、自分が死に直面した時、自分の人生は最後に不幸な出来事に出会うことになります。

それでは自分は何のために生まれ何のために生きてきたのかということになります。

私が僧侶として宗教に対して本気で取り組むようになったのは48歳で死亡した父の影響を強く受けた事だと思っています。父が末期癌であったころにお寺で発行した新聞に父が死を直近にして檀家の人々に死と向き合いながらも宗教の教えを説いていた写真を見た時からです。

父の日記に「末期癌を生きる三ヶ条」というものがありました。

- ①信用のできる民間医療(マッサージ師など)を持つこと(気休めの気持ちを持つこと)
- ②自己表現力の方法を持つこと(文章や絵、詩などを書くことで表現力を養うこと)
- ③宗教を持つこと(自らが主体的に納得のいく死生感を確立すること)

特に宗教を持つことの大切さが死を目前とした時に、他から見るととても気の毒な人生であったとしても自らは死んで終わっていくのではなく、仏の世界に生まれていくと考えることで自分の人生の意味が大きく変わってきます。決してお金儲けができるものでもなく、病気が治るものでもありませんが、必ず命を終えていくなれば、何の為に生まれてきたのか、何の為に生きているのか、人生の意味は何であるか、その答えを与えてくれるのが宗教であり、そのことが私の人生を支えてくれていると信じています。

次週以降のプログラム&行事予定

- 9 / 8 (日) 地区米山記念奨学会委員長研修会 10:00～ 出雲ロイヤルホテル
- 9 / 13 (金) 第2例会 ゲスト卓話 原田 宏明様 (笠岡商工会青年部会長)
- 9 / 18 (水) 会員増強委員会 19:00～ 若よし
- 9 / 20 (金) 第3例会 狩屋幸治会員卓話
- 9 / 21 (土) 笠岡市秋の交通安全市民運動推進大会 9:30～10:30 市民会館ホワイエ
- 9 / 27 (金) 第4例会 米山記念奨学会委員長研修会報告 池田孝委員長 / 会員一口卓話
- 9 / 29 (日) 吉岡洋介氏外務大臣表彰記念パーティー
- 10 / 4 (金) 第1例会 軽減税率の話 中新 隆会員
- 10 / 6 (日) ゆっくり走ろう会 我妻山ウォーク 7:00 笠岡グランドホテル集合